

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年03月30日

計画の名称	第2期 安心して生き活きと住みつけることができる五木の里づくり（五木村振興基盤整備計画）											
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	熊本県											
計画の目標	ダム建設事業に伴う移転などの影響もあり、急激な人口減少が見られる五木村の活性化に向け、村民が安全・安心な暮らしを続けられるとともに、村外からの来訪者との活発な交流による観光振興をも促す道づくりを進める。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,950	A	2,950	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	五木村内の道路交通網において、快適に走行できる道路の割合（快適道路率）を55.0%（H29）から56.0%（H33）に向上。			
	五木村内の道路交通網において、快適に走行できる道路の割合（快適道路率）を55.0%（H29）から56.0%（H33）に向上。	H29当初		H33末
		55%	%	56%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	<input type="radio"/>	連携中枢都市圏を含む	-
安心して生き活きと住みつけることができる五木の里づくり（五木村振興基盤整備計画）から継続								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)445(泉～相良パイパス)	バイパス	五木村						2,700	-	
	A01-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)445(泉～相良パイパス(宮園))	現道拡幅	五木村						250	-	
												小計						2,950	
											合計						2,950		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	300				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	300				
前年度からの繰越額 (d)	92				
支払済額 (e)	203				
翌年度繰越額 (f)	189				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					